

<News Release>

報道関係各位

2017年1月25日

エムオーテックス株式会社

～検知率 99.7%のマルウェア対策機能を強化、
インターネット非接続環境下におけるマルウェア検知・隔離状況の収集と把握を実現～

LanScope Cat 最新バージョン 8.4

2017年1月25日リリース!

URL : <http://www.lanscope.jp/cat/products/new/>

エムオーテックス株式会社（本社：大阪市淀川区、代表取締役社長：河之口達也、以下 MOTEX）は、**IT 資産管理・情報漏えい対策ツール LanScope Cat の最新バージョン“LanScope Cat Ver.8.4”**を 2017 年 1 月 25 日にリリースします。

“LanScope Cat”は、多くの企業が抱える IT 資産管理や情報セキュリティ対策の課題を解決し、企業成長をサポートするセキュリティツールです。1996 年の発売以来、時代のニーズに応じて進化しつづき、その結果多くの企業の信頼を集め、LanScope シリーズは国内導入実績 10,000 社※1 を突破。また、IT 資産 / PC 構成管理ソフトウェア部門で 12 年連続シェア No.1※2 となるほか、顧客満足度 No.1※3 など統合運用管理ソフトとして数々の賞を受賞しています。

LanScope Cat サイト : <http://www.lanscope.jp/cat/>

※1：当社調べ

※2：富士キメラ総研「2016 ネットワークセキュリティビジネス調査総覧 上巻」の「IT 資産 / PC 構成管理ツール」分野（2015 年度）

※3：中小企業向けセキュリティアワード 2015「今後も利用し続けたい IT 資産管理製品 第 1 位」「誰かにすすめたい IT 資産管理製品 第 1 位」

企業や団体を狙った標的型攻撃メールは、2015 年は 3,828 件※4 で過去最多、その 2 年前 2013 年の発生件数の 7.7 倍となりました。今や標的型攻撃対策は、どのような企業においても必須の課題となっていますが、巧妙化する攻撃に対し、既存のアンチウイルスでは防ぎきれないと言われていました。また、自治体や製造業、金融機関などでは、基幹システムを外部ネットワークに接続しないネットワーク分離が進んでおり、インターネット非接続環境下での PC 管理やマルウェア対策も課題となっています。

※4：警視庁 平成 28 年 3 月 17 日付広報資料 「平成 27 年におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢について」

MOTEX ではこのような背景を受け、インターネット非接続環境下におけるマルウェア検知と隔離状況の収集・把握機能を実装した“LanScope Cat Ver.8.4”を 2017 年 1 月 25 日にリリースします。“LanScope Cat Ver.8.4”は「マルウェア対策」「アプリケーション管理」「Web コンソール」の 3 点を徹底強化。メインとなるマルウェア対策機能は、AI エンジンを活用した検知率 99.7%※5 の次世代型アンチウイルスで、マルウェアを実行前に検知・隔離することができます。今回の強化により、インターネット非接続環境下においてもマルウェアの検知・隔離状況を収集し、統合管理を実現。アプリケーション管理では、インストールアプリのバージョン情報を取得し、脆弱性があるバージョンが否かを判断可能に

するとともに、不正なアプリは強制的にアンインストールすることで、クリーンな環境を保つことができます。また、Web コンソールには新たにサマリーを追加し、社内のセキュリティ状態を数値化したレポートを発行。誰でも同じ基準で判断ができるよう支援し、会社全体でセキュリティ対策に取り組む環境をつくるのが可能です。今後も MOTEX は、企業の「安全」と「生産性」の両立を支援する機能・運用を提供いたします。

※5：2016年1月 ドイツに拠点を置くセキュリティ製品の性能検証を行う第三者機関「AV-TEST」にて評価

【LanScope Cat Ver.8.4 の主な強化点】

1. マルウェア対策強化（プロテクトキャット Powered by Cylance）

・マルウェア検知ログ収集

インターネット非接続環境下の PC で、マルウェアを検知・自動隔離した際のログを、サーバーで集中管理し閲覧・確認ができます。

・マルウェア検知アラームのメール通知

インターネット非接続環境下の PC で、マルウェアを検知・自動隔離した際に、リアルタイムに管理者にメール通知ができます。

2. アプリケーション管理強化

・アプリケーションのバージョン情報取得

「アプリケーションの追加と削除」や「プログラムと機能」などで表示されるアプリのバージョン情報を収集し、一覧で表示できます。

・アンインストールコマンド取得

各アプリのアンインストール時に実行されるコマンドを取得します。コマンドからアンインストールバッチを作成し、配布・実行することで、不要なアプリのアンインストールができます。

3. Web コンソール強化

・サマリー

環境・効率・行動の 3 カテゴリーでログ数とアラーム数を集計し、会社全体や部署ごとの正常率を数値化。アラームが多い部署や PC をランキングで表示します。

・ログオンユーザー別レポート

各種レポート機能で、端末ごとに加え、ログオンユーザーごとに集計し確認することができます。

・デバイス検索

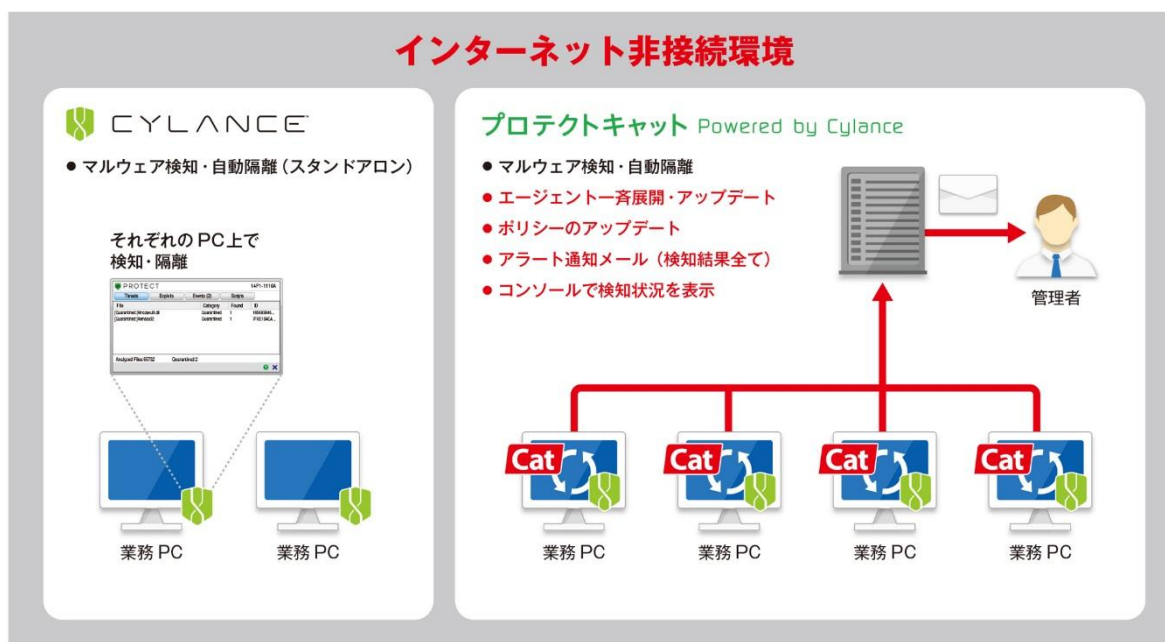
デバイスを軸にした検索をすることで、紛失時にそのデバイスに書き込まれていたファイル操作の履歴を追うことができます。

▼その他の強化点は **Cat サイト**をご確認ください。

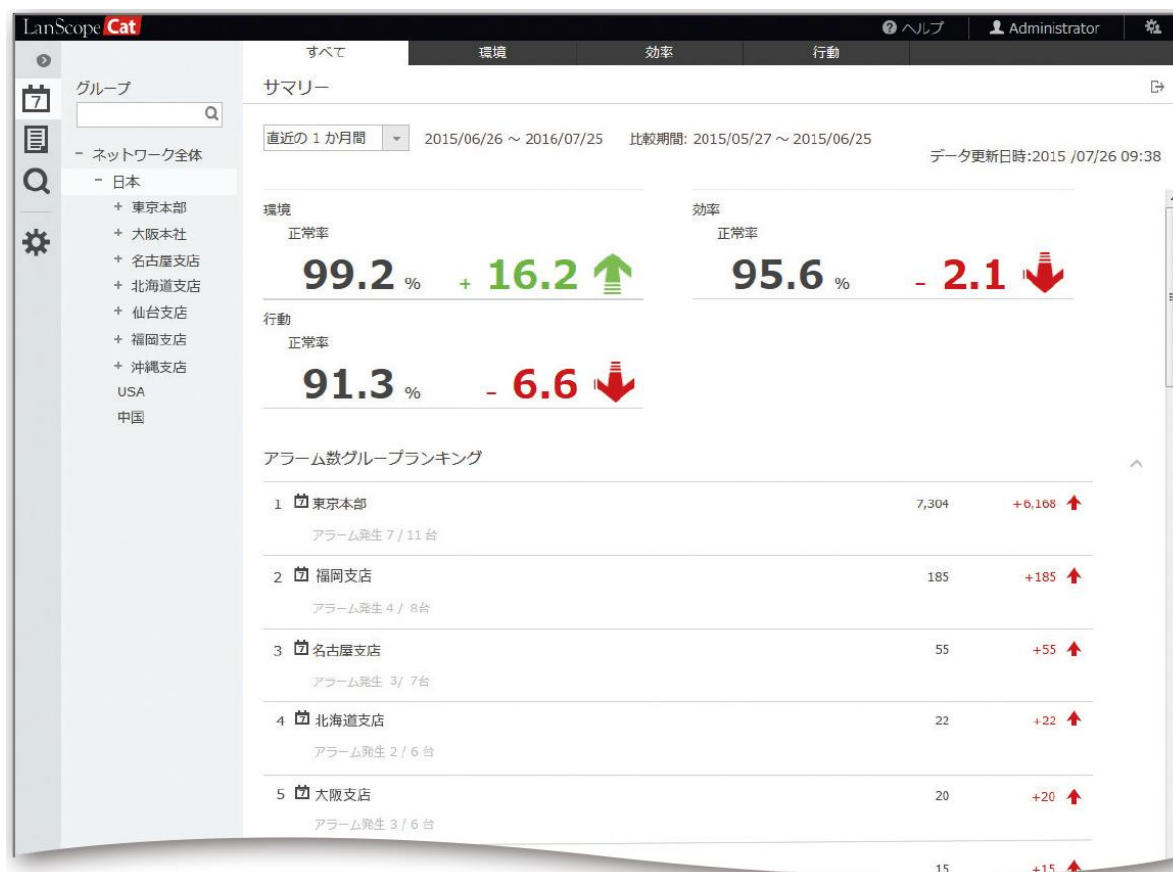
<http://www.lanscope.jp/cat/products/new/>

- インターネット非接続環境下でもマルウェア検知・隔離状況の収集と把握を実現
(プロテクトキャット Powered by Cylance)

プロテクトキャット特設サイト: <https://www.lanscope.jp/cat/special/protectcat/>



- Web コンソール画面 (サマリー)



■エムオーテックスとは

MOTEX は、ネットワークシステム管理・ネットワーク情報漏えい対策商品 LanScope シリーズの企画・設計・開発から販売を一貫して行っているメーカーです。MOTEX は、今後もお客様の企業利益を創出するセキュリティ対策をご提案します。

社 名： エムオーテックス株式会社

所 在 地： 〒532-0011 大阪市淀川区西中島 5-12-12 エムオーテックス新大阪ビル

代 表： 代表取締役社長 河之口達也

事 業 内 容： 自社商品“LanScope シリーズ”の企画・設計・開発・販売

資 本 金： 2,000 万円

U R L： <http://www.motex.co.jp/>